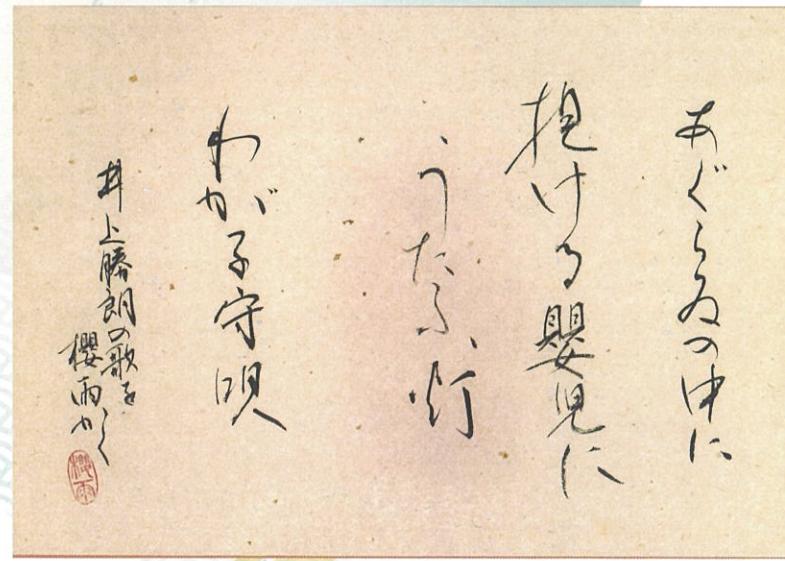


# 文化協会だより



みなかみ短歌誌 第1号 (創刊号)  
昭和42年11月1日発刊

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、ふるさとまつりでの文化展や芸能発表会をはじめ、多くの展示会や発表会が中止となり、制作や発表の状況が失われてしまいました。今もなお新型コロナウイルス感染症は収束の見通しがつかない状況が続いておりますが、この状況を乗り越え、幅広い活動が再開できますよう、創意工夫を凝らし、文化・芸術活動の継続と発展に向けた活動を続けてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

文化協会だよりは、おかげさまで第10号を発行することができました。これもひとえに文化協会の活動を支えていただいている皆様方のおかげと、感謝申し上げます。



愛川町文化協会会长  
成瀬 和治

会長あいさつ

【発行】  
愛川町文化協会 広報委員会  
【事務局】  
〒243-0392  
愛甲郡愛川町角田 251-1  
愛川町教育委員会  
スポーツ・文化振興課内  
電話 046-285-6958

短歌は遊びの華であり  
遊びは感動の泉である

遊びの華は文なくしては生まれない  
梅地和子歌集 序文より

## みなかみ短歌会作品

### 愛川町文化協会役員名簿 (令和2年4月1日～令和4年3月31日)

職名	氏名	所属団体
会長	成瀬 和治	マジック愛川クラブ
副会長	荒井 喜久枝	愛川華道協会
〃	原 啓祐	愛川町民謡協会
会計	山田 昌弘	愛川水石奇木会
書記	今井 ふく江	愛川茶道協会
監事	富田 茂子	みなかみ短歌会
〃	諫訪部 清江	愛川町舞踊協会
理事	富田 茂子	みなかみ短歌会
〃	田上 奎	愛川町写真クラブ
〃	山田 昌弘	愛川水石奇木会
〃	井上 幾雄	愛川町吟詠連盟
〃	鳥山 英昭	愛川町囲碁連盟
〃	長谷川 隆	愛川町民謡協会
〃	諫訪部 信	愛川さつき会
〃	澤樹 若江	愛川華道協会
〃	諫訪部 清江	愛川町舞踊協会
〃	福田 和男	愛川町将棋愛好会
〃	田中美代子	愛川町歌謡協会
足立原 美智子	愛川茶道協会	
〃	柳川 正	マジック愛川クラブ
〃	佐藤 隆則	愛川ばら会
〃	渡辺 淑江	神奈川ふだん記
〃	萩原 智恵子	よさこいダンスチームFunny
顧問	遠藤 理敏	愛川華道協会

### 国登録有形文化財「古民家山十邸」のご案内

古民家山十邸は、明治16年(1883年)に豪農熊坂半兵衛の邸宅としてつくられました。昭和19年(1944年)に思想家・大川周明の所有となり、周明の没後、さらに別な所有者を経て、昭和63年(1988年)、町所有となりました。山十邸は、この地方の明治初期における豪農層の住居の姿を示すものとして、町が建物や庭園等を後世に残すために修復、保存を図り、平成元年(1989年)から一般公開し、平成21年(2009年)1月には国登録有形文化財となりました。



四季折々の催し物が開催され、桃と端午の節句、七夕の時期には、地元手芸サークルが作製したつるし飾り等の展示、11月には菊花展示会を行なうほか、山十邸を活用したセミナーや講座も開催しております。

ぜひ一度、山十邸を訪れてみてはいかがでしょうか。

【開園時間】午前9時から午後5時まで

【休園日】毎週火曜日

【所在地】愛川町中津 485-1

神奈川中央交通「局前」バス停下車徒歩5分

### 会員募集

現在、文化協会に所属している団体では、新規会員を随時募集しております。各団体に少しでも興味がありましたら事務局までどうぞお気軽にご連絡ください。自分の趣味や特技を活かし、充実した時間を新しい仲間と過ごしませんか。

また、当協会に加盟したい文化団体もぜひご相談ください。文化協会ではふるさとまつりでの文化芸能発表会・文化展の開催など常に躍動中です。ともに、愛川町の文化活動を、よりいっそう盛り上げていきましょう。

【申込み・問合せ】愛川町教育委員会スポーツ・文化振興課内  
愛川町文化協会事務局  
〒243-0392 愛甲郡愛川町角田 251-1  
電話 046-285-6958(直通)

### 令和2年度

#### 愛川町教育委員会表彰受賞者の紹介

当協会から、2名の方が「令和2年度愛川町教育委員会表彰」を受賞されました。おめでとうございます。

今後も特技を活かされて、更なる活躍を期待いたします。

受賞者氏名

中山 敏男	マジック愛川クラブ
平川 貞夫	神奈川ふだん記

(順不同、敬称略)

所属

令和2年はコロナ禍により社会生活は大きな打撃を受けました。予定されていた町のイベントは中止となり、文化活動も影響を受けました。その中で、文化は人々の生活に潤いと安らぎを与え、活力の源であることには変わりありません。各団体の活動に共感を持つていただき、支えていただけた幸いです。

### 編集後記

**囲碁連盟**

囲碁連盟では、季節ごとの大会や初心者大会、ふるさとまつり大会を棋力に応じたクラス分けにより行うほか、棋力の向上や会員相互の親睦を深めるため、研修旅行を開催するなど、年間をとおして活発に活動しております。また、町老人クラブ連合会が主催する「世代間文化交流」では参加された小中学生やご年配の方が囲碁に興味を持っていただける機会を提供することができました。

囲碁連盟では会員を募集しています。いつでも入会可能となっておりますので、お気軽にお声がけください。<会員数>54名

**民謡協会**

民謡協会では、ふるさとまつりでの発表会のほか、年に一度の発表会を開催し、会員一同、音楽活動に励んでおります。

伝統芸能文化である民謡は、いにしえの人々の心を大切に感じながら、多くの人々によって長年歌い継がれ、今日に至った宝物です。めまぐるしく変化する社会環境の中で、私たちに郷愁を感じさせ、心に安らぎと生きる力を与えてくれます。

今後も、後世に末永く受け継げるよう、会員一同励んでまいります。

<会員数>60名

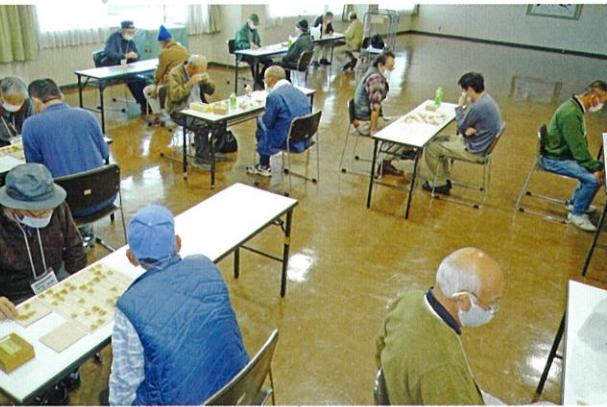
**将棋愛好会**

将棋愛好会では、月に2回の棋戦会を開催し、初心者から超上級者まで、小学生から90歳代まで、約30名が「人にお会い人と指す喜び」を満喫しています。将棋のルールはとても簡単です。世代や属性を越えて得がたい交流も容易に実現します。

上級者はもとより、初心者でも初心者なりに脳トレになります。「将棋指しに認知症なし」と言う人もいるほどです。

将棋に興味のある方は、ちょっと覗いてみませんか？飛び入り体験も歓迎します。

<会員数>33名

**歌謡協会**

歌謡協会では、春と秋に行う歌謡発表会やふるさとまつりでの発表のほか、町内老人ホームを訪問しての発表をとおし、未来の自分たちの姿と重ねながら、このひと時を楽しんでもらいたいと願い、「共に歌い、共に喜び合う」わずかな時間を皆さんと一緒にになって声を張り上げ、手をたたき喜びを分かち合っています。

声を出すことで体の細胞がニヨキニヨキと動き出し、その楽しさがたまりません。

皆さんも、この楽しさと一緒に体感してみませんか？

<会員数>81名



## 愛川町文化協会加盟団体の紹介

**華道協会**

華道協会では、神奈川県華道展や武相華道展、愛川華道協会展、ふるさとまつりへの出展のほか、月に一度の子ども教室を開催しています。また、役場1階ロビーには一週間交代で会員のお花を展示していますので、ぜひ一度ご覧いただけたらと思います。

お花は“心のオアシス”。一時でも季節のお花を愛でていただければ幸いです。

お花に少しでも携わってみたい方、ぜひ入会お待ちしています。

<会員数>83名

**舞踊協会**

舞踊協会では、昭和57年に町内の舞踊を愛好する人たちで発足して依頼、毎年10月に会員一同が力を合わせて発表会を開催しています。

時代とともに会員数は減少しておりますが、成人式での着物の手直しや町内外でのボランティア活動を行っており、皆さまから頂戴するお言葉を励みに活動しております。

日本の伝統文化である舞踊をこれからも続けていけるよう、会員一同「美しく、楽しく」がんばってまいります。

<会員数>28名

**ばら会**

昨年2月に接木したバラは花芽をつけ、秋には秋バラならではの香りと色鮮やかな花が咲きました。会員一人一人が手を休めることなくバラを栽培し、庭バラや半原のバラ街道が道行く人々を楽しませています。

愛川町には会員以外でもバラを育てている方がたくさんいらっしゃいます。

のんびりとバラを訪ね歩いてはいかがでしょうか？

<会員数>46名

**神奈川ふだん記**

書いて語り「記録は文化の花」

神奈川ふだん記は、雑誌「やまゆり」を発行しています。気軽に文章を書こう、上手下手ではなく、自分のこと、父母や子どものこと。懐かしい思い出、旅行記そして愛川町のことなど、何でも書いて投稿ができます。それが大切な記録となります。昭和52年に「八菅ふだん記」創刊からスタートし「神奈川ふだん記」と名称を変え、現在に至っています。多くの皆さんに応援していただき、令和2年11月その活動は約45年となり記念の「やまゆり90号」を発行いたしました。

ぜひご覧いただけすると幸いです。

<会員数>117名



やまゆり90号発行 令和2年11月28日